

件名

【国内】家畜衛生情報 R7-54

本文

＜かごしま畜コミ・インフォ＞

- 京都府における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内9例目）について
12月24日、京都府の養鶏場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。【農林水産省情報提供】

【農場等の概要】

農場所在地：京都府 亀岡市

飼養状況：約28万羽（採卵鶏）

【経緯】

- ・12月23日：農場からの通報を受け、立入検査を実施。当該農場の鶏について、鳥インフルエンザの簡易検査を行い、陽性を確認。
- ・12月24日：当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※今シーズン、国内では既に複数の養鶏場での発生、複数の野鳥等からウイルスが検出されるなど、感染リスクが高い状況になっています。

県内においても複数の地域で野鳥等からウイルスが検出されており、県内どの地域で発生してもおかしくない状況になりました。

今年の冬は、西日本において、降水量が少なく・乾燥した日が多くなる予想です。インフルエンザウイルスの流行に適した環境となります。

家きん飼養農場等においては、引き続き、以下の基本的な衛生対策に加え、野鳥等の対策など侵入防止対策の徹底をお願いします。

【衛生対策】

- (1) 農場に出入りする車両、持ち込む物品の消毒
- (2) 農場に出入りする人の作業着の更衣、長靴の履き替え、並びに消毒
- (3) 鶏舎内に入る際の手指消毒、長靴の消毒と履き替え
- (4) 農場敷地の消毒（空気が乾燥しているときは、消毒液の噴霧によるホコリや粉塵発生の防止）

【野鳥・野生動物の誘引防止、忌避対策】

- (1) 農場内及び周辺のため池の水抜き
- (2) 止まり木となる枝の剪定

(3) 忌避テープの設置などカラス・野生動物等の忌避対策

(4) 農場内の整理整頓

(5) 死鳥、廃棄卵の適切な処理

なお、家きん飼養農場において本病を疑う症状等が確認された場合は、速やかに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

☆個々の農場で！地域ぐるみで！

農場防疫（バイオセキュリティ）対策の徹底をお願いします！！

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224